



仕事が決まらない、長続きしない、就活に踏み出せない...多くの若者がいろいろな悩みを抱えながら自立を目指しています。身近な存在であるご家族だからこそ若者を理解できることが多い反面、近からからこそ見えにくい部分もあります。本講座では、自立に悩む若者の心理についてご紹介し、家族や保護者にしか出来ない効果的なサポートについて共に考えます。

対象：卒業後、自立に悩む若者の保護者（定員20名）

2015年9月19日（土）

開場13：00～

講演13：30～15：00

会場

ヒューマンわーくびあ徳島
（労働福祉会館別館）
3階 302
徳島市昭和町3丁目35-1



講師紹介

境 泉洋 先生

（徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 准教授）
ひきこもり、臨床心理学、認知行動療法、コミュニティ心理学が専門。ひきこもり状態にある人とその家族に対して、認知行動療法等による支援を実践している。
臨床心理士、認定行動療法士 日本認知・行動療法学会代議員、徳島県青少年健全育成審議会委員、NPO法人全国引きこもりKHJ親の会理事

申し込み・問合せ先

とくしま地域若者サポートステーション
運営：（公社）徳島県労働者福祉協議会
Tel：088-602-0553

※セミナーは定員20名で予約制となっております

参加無料



若者の自立をサポートする

保護者セミナー

